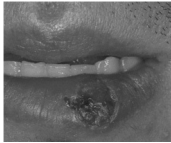


### 性感染症 原因微生物とオーラルセックス (すでに研究や症例報告があるもの)

細菌	ウイルス
淋菌	HIV(ヒト免疫不全ウイルス)
クラミジア	HSV(ヘルペスウイルス)
膣カンジダ症	HPV(ヒトパピローマウイルス)
細菌性陰症	肝炎(A型、B型、C型)
トリコモナス症	Molluscum contagiosum
<b>梅毒</b>	
髄膜炎菌	Edwards, Sex Transm Inf, 74:6-10, 1998
肺炎マイコプラズマ	

### 梅毒とオーラルセックス

梅毒の時期	患者数	oral sexのみでの感染例 (%)
MSM	325	66
初期梅毒	79	18
二期梅毒	246	48
Heterosexual men	157	10
初期梅毒	33	4
二期梅毒	104	6
Women	145	10
初期梅毒	12	0
二期梅毒	133	10
計	627	86



Ciesielski, MMWR, 22, 966-968, 2004

### HPV infection とオーラルセックス

リスクファクター	HPV検出率	Univariate analysis	Multivariate analysis
男子大学生(年齢中央値 19歳; 13-23歳)			
オーラルセックスをうけた相手の数			
0-9	203 (2.0)	1.0	1.0
≥10	7 (28.6)	20.0 (2.9-135.0)	7.4 (0.82-66.0)
同性交した相手の数			
0-9	181 (2.2)	1.0	1.0
≥10	29 (6.9)	2.1 (1.3-102.0)	0.70 (0.07-198.0)
ディープキスを行った相手の数			
0-9	129 (0.8)	1.0	1.0
≥10	81 (6.2)	8.4 (0.97-73.0)	9.5 (0.76-118.0)

D'Souza, J Infect Dis, 199, 1263-1269-968, 2009

### 咽頭淋菌—セフトリアキソン耐性淋菌の検出

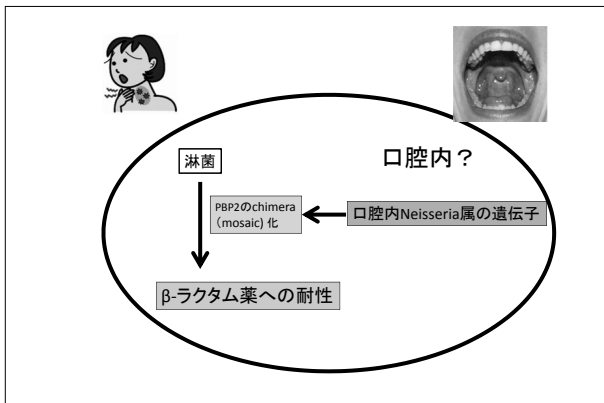
31歳 女性  
CSW

- 2009年6月: 性感染症チェックのために受診(無症状)
- 咽頭から淋菌を検出(SDA法:核酸増幅法)
- 再診時にセフトリアキソン1g静注→培養にて淋菌を検出(H041株)
- 再診時にも淋菌陽性
- 再度、セフトリアキソン静注するも無効

その後、自然消失

MIC: 2 μg/ml  
世界初のセフトリアキソン耐性株

Ohnishi M, Emerg. Infect Dis. 17: 148-149, 2011  
山元, 日本性感染症誌. 21:98-102, 2010



性感染症。オーラルでも、うつります。

オーラルセックスは常識化  
それに伴う性感染症も常識化している

厚生労働省ポスター

濱砂 良一 (はますな・りょういち)

1985年愛媛大学医学部医学科卒業、1993年宮崎医科大学大学院生体防御学専攻卒業、1993年宮崎医科大学泌尿器科助手、1997年宮崎医科大学泌尿器科講師、2003年デンマーク王立血清研究所留学、2009年産業医科大学泌尿器科講師、2015年産業医科大学泌尿器科准教授(現職)。

日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本性感染症学会理事、International Union of STI Executive Committee。

専門：泌尿器科内視鏡手術、尿路感染症、性感染症、院内感染症